

全日病発194号
2019年9月13日

各位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口 雄二
医療安全担当委員会
委員長 今村 康宏

「2019年度 第2回医療安全管理体制相互評価者養成講習会 【運用編】」開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動に、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者の責務です。しかし、昨今安全に関する問題が発生し、医療における安全の確保は国民の大きな要請です。

かかる情勢を受けて厚生労働省は、2006年の医療法改正で、医療機関に医療安全管理体制の整備を課しています。

また、2018年4月の診療報酬改定では、**医療安全対策地域連携加算**が新設されました。医療安全管理体制相互評価は、特定機能病院に義務化されていますが、それ以外の医療機関は任意であり、いくつかの団体が実施しています。しかし、相互評価の方法や内容は標準化されておりません。

したがって、当協会では、医療安全対策地域連携加算に適切に対応するために、昨年度4回の「医療安全管理相互評価者養成講習会」を開催してきました。

また、3回の講習会で開発した教材に基づいて、標準的安全管理点検表とその点検表の解説をまとめた『医療安全管理体制相互評価の考え方と実際』を昨年12月に出版いたしました。

今回は『医療安全管理体制相互評価の考え方と実際』をテキストとして、相互評価の実務を想定した講習会を別紙の如く開催します。

現時点では、研修会の受講は施設基準の要件ではありませんが、感染管理加算と同様に、近い将来、体制構築および運用の実態が問われることは必至と認識しています。

本講習会は、それを先取りしたものです。制度の理解と共に実践を目的にしています。また、「医療安全管理者養成課程講習会」の継続講習（継続講習の単位となります）の意味もあります。申し込み多数の場合は「医療安全管理者養成課程講習会」修了者を優先させていただきます。

会員各位におかれましてはご多忙のことと拝察いたしますが、関係者の派遣につき格段のご高配を賜りますようご案内申し上げます。

敬具

「2019年度 第2回医療安全管理体制相互評価者養成講習会【運用編】」
実施要領

1. 主催：（公社）全日本病院協会

2. 日程：2019年11月 9日（土） 13:00～18:00
10日（日） 9:00～17:00

3. 会場：全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7F
TEL：03-5283-7441
・JR「水道橋駅」東口徒歩4分 ※別紙1会場案内図参照

4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

1日目 11月9日（土）

開始	終了	概要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	全日本病院協会 常任理事 今村 康宏
13:05	13:10	趣旨説明	医療安全担当委員会 委員 飯田 修平
13:10	13:25	制度の概要と標準的相互評価作成の経緯	練馬総合病院 理事長・院長 飯田 修平
13:25	13:40	評価とは何か	
13:40	13:55	相互評価点検表の役割	ひたちなか総合病院 名誉院長 永井 庸次
13:55	14:15	相互評価点検表の概要 一項目の意味を考える一	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
14:15	14:25	休憩	
14:25	15:05	W1 自己評価して、標準的点検表の 解釈に困った事項を検討	全日病版標準的点検表から Gr 毎に検討する評価項目を指定
15:05	15:40	W1 発表	
15:40	15:50	休憩	
15:50	16:50	W2 評価者の立場で対象病院の特性に 応じた評価方法（項目、要素）を考える	規模（大・中・小） 機能（急性期・療養・回復期リ ハ・精神）
16:50	17:00	休憩	
17:00	17:40	W2 発表	
17:40	18:00	W3 各人が、某病院の自己評価を見て、 評価者の立場で具体的質問を考える	対象病院は、1. 大規模・2. 中規 模・3. 小規模急性期の3種類想 定

2日目 11月10日（日）

開始	終了	概要	講師・演者（敬称略）
9:00	10:20	GW3 某病院の自己評価を見て、 評価者の立場で具体的質問を考える	対象病院を、1. 大規模・2. 中規 模・3. 小規模急性期の3種類想 定
10:20	10:30	休憩	

10:30	11:40	GW4 某病院を模擬評価（事情聴取）する	某病院概要（規模/機能）を提示
11:40	12:30	昼食休憩	
12:30	13:30	GW5 事情聴取に基づく評点・講評記入	項目毎
13:30	13:40	休憩	
13:40	14:20	GW5 評点・講評記入 発表	
14:20	14:50	GW6 講評・評価者を評価	
14:50	15:00	休憩	
15:00	15:30	GW6 講評・評価者を評価 発表	
15:30	15:40	休憩	
15:40	16:00	標準的点検表による相互評価の実際	練馬総合病院 薬剤科科长 金内幸子
16:00	16:45	総合討論：医療安全体制構築・評価方法	
16:45	16:55	まとめ	
16:55	17:00	閉会挨拶	全日本病院協会 理事 飯田 修平

5. 参加料：会 員：27,500 円（税込）

非会員：33,000 円（税込）

（受講料、テキスト代、昼食代を含みます）

6. 定 員：100 名（先着順）

※全日本病院協会及び日本医療法人協会が主催、または、他団体が主催する「医療安全管理者養成課程講習会」修了者を優先します。

7. 申込方法：①申込用紙（別紙 2）に必要事項をご記入のうえ FAX（03-5283-7444）よりお申し込み下さい。

②他団体が主催する「医療安全管理者養成課程講習会」を修了した方は、申込用紙（別紙 2）とご一緒に「医療安全管理者養成課程講習会」修了を証明できる書類を FAX（03-5283-7444）よりお送りください。

③おって「確認書・参加費お振込のご案内」を FAX にてお送りいたしますので、送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

※定員を超えている場合には事務局よりご連絡いたします。

8. 締切日：2019年10月28日（月）（定員に達し次第、締切となります）

9. 取消し：参加費ご入金後の返金は原則行いません。資料の発送をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

10. その他：ご宿泊につきましては各自でご手配願います。

参加申込の際にお送りいただいた個人情報適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。

問合せ先：（公社）全日本病院協会事務局（医療安全担当委員会担当） 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F E-mail：iryu_anzen@ajha.or.jp

<別紙 1 >

会場案内図



「全日本病院協会 大会議室」

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2丁目8-8 住友不動産猿楽町ビル7F

・JR「水道橋駅」東口徒歩4分

< 別紙 2 >

2019年度
第2回医療安全管理体制相互評価者養成講習会【運用編】
参加申込書

< 申込締切 10月28日(月) >

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

FAX 03-5283-7444

※楷書にて正確にご記入ください

病院名		病床数	床
住所	〒 _____		
TEL	() _____	FAX	() _____
メールアドレス	※事前課題の送付用メールアドレスをご記載ください。		
参加者	氏名(フリガナ)	職種	役職
		<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 技師 () <input type="checkbox"/> その他 ()	
医療安全管理者養成 課程講習会	<input type="checkbox"/> 全日本病院協会及び日本医療法人協会主催にて修了 (医療安全管理者認定番号: _____)		
	<input type="checkbox"/> 他団体主催にて修了 (団体名: _____) (※修了を証明できる書類を本申込書と一緒にFAXにてお送りください。)		

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局 (担当: 上田)

E-mail: iryou_anzen@ajha.or.jp

※受付受理後、「確認書・参加費お振込のご案内」をFAXにてお送りします。送付された案内をご確認のうえ、指定期日までに参加費のお振込をお願いいたします。

※申込人数が定員を超えた場合には事務局よりご連絡いたします。

※入金後のキャンセルにつきましては、ご返金いたしません。資料の発送をもってかえさせていただきます。

※ご宿泊につきましては各自ご手配お願いいたします。

※講習会申込者の個人情報は、本講習会の実施に関する目的にのみ使用いたします。